

第3節 国際

1 国際化（文化国際部）

海外との交流を通じて、異なる文化を積極的に取り入れ発展してきた輝かしい歴史と伝統を踏まえ、国際的な魅力あふれる都市として発展し続けることをめざし、市民との協働による様々な分野での国際交流や国際協力の推進とともに、多文化共生社会の実現に向けて取り組んでいる。

(1) 堺市国際化方針

堺市が新たな時代の変化に対応し、地域社会における企業や団体を含む全ての人と広く協働して国際化を推進するにあたっての基本目標と基本的な施策の方向性を示すものとして、「堺市国際化方針」を新たに策定した。本方針のもと国際化の推進を図る。（対象期間：令和3年度から令和7年度）

① めざすべき都市像

多様性を成長につなげるイノベーティブな国際都市・堺

② 推進施策の基本的な方向性

1 多文化共生社会の実現

地域の実情に応じた多文化共生施策の考え方を明確に示し、外国人市民が地域社会の一員として参画できるような共生社会の実現をめざします。

- (1) コミュニケーション支援
- (2) 日本語学習の普及促進
- (3) 生活支援
- (4) 地域活動支援

2 国際感覚豊かな人材育成

市民生活や学校教育の中で、国際感覚を身につける機会の提供や異文化理解を促進することで、地域活動における担い手や国際社会や地域社会で活躍できる次世代の人材を育成します。

- (1) グローバル人材の育成
- (2) ボランティアの育成
- (3) 国際感覚を涵養する機会の提供

3 新たな国際交流の推進

新しいライフスタイルの定着や時勢に即応した国際交流のあり方を常に見極めつつ、友好親善にとどまらない多様な分野における Win-Winの関係を構築し、地域活動の活性化や大阪全体の誘客・消費につなげます。

- (1) 海外都市との交流推進
- (2) アセアン諸国との交流強化
- (3) 国際イベントを契機とした交流推進の展開

4 都市魅力の発信

世界に誇る堺の歴史文化資源を活用し、環濠エリア・大仙公園エリアなどの都市魅力を創出することにより、都市ブランドの向上を図り、戦略的なプロモーションを展開していくことで、国内外からの人の流入を増加させ、地域の活性化につなげます。

- (1) 都市ブランド力の向上
- (2) 戦略的なプロモーションの展開
- (3) インバウンドの推進

(2) 実施事業

① 外事事業

外国人賓客への接遇や海外に向けた本市PR、諸外国との経済・観光等さまざまな分野での交流を促進するために、外国公館や国際機関等との連携の強化を行っている。

② 姉妹・友好都市交流

「国家間の外交ではなく、人種や国境を越えた『People to People』の交流により、国際理解を深めるとともに、地球経済・文化の振興に役立てる」という姉妹都市提携の精神に則り、アメリカ・バークレイ市、中国・連雲港市、ニュージーランド・ウェリントン市、ベトナム・ダナン市と姉妹友好都市提携を結び、親善使節団の派遣・受入や、スポーツ・文化交流等を行っている。

海外姉妹都市・海外友好都市

区 分	パークレー市 (アメリカ合衆国)	連 雲 港 市 (中華人民共和国)	ウェリントン市 (ニュージーランド)	ダナン市 (ベトナム社会主義共和国)
提 携 年 月 日	昭和42年11月3日	昭和58年12月3日	平成6年2月4日	平成31年2月23日
人 口 ・ 面 積	約12万5千人 約27km ²	約460万人 約7,615km ²	約21万5千人 約289km ²	約307万人 約11,860km ²
概 要	サンフランシスコ衛星都市群の一つ。太平洋から吹く偏西風の影響で年中温暖な気候。カリフォルニア大学パークレー校を中心に学術・文化が发展し、自由な雰囲気と自然環境に恵まれた都市である。	黄海に面した港湾都市で気候は温暖。経済技術開発区にも指定されており中国の中で最も将来有望な都市の一つでもある。歴史も古く、名所旧跡も多い。「西遊記」の舞台となった花果山は有名。	ニュージーランドの首都。海洋性の気候で寒暖差が少なく温暖な気候。1865年にオークランドから首都が移ったことに伴い、市内には国会議事堂や裁判所などの首都機能をはじめ、商業、文化の中心地として多くの施設が集中している。	中央直轄市の一つ。熱帯モンスーン気候で、雨季と乾季の2つの季節に分かれている。沿岸部に位置し、国際空港や大型船が入港できる港があるなど交易・交通の便に優れている。観光・産業・医療が发展する地域の中心地である。
主な交流状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 堺・パークレー協会による親善使節団派遣・受入 ・ 青少年交流（高校生の相互派遣） ・ 市長Web対談 ・ 幼稚園児図画交流展の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友好訪問団の派遣・受入 ・ 幼稚園児図画交流展の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市代表団の派遣・受入 ・ 青少年交流（中学生、高校生の相互派遣） ・ ウェリントンマラソンへの市民ランナー派遣 ・ 市長Web対談 ・ 幼稚園児図画交流展の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市代表団の派遣・受入 ・ 高校・大学生間におけるオンライン交流 ・ 介護分野でのオンライン交流 ・ 堺の文化（茶道等）体験オンラインワークショップ ・ 市長Web対談 ・ 幼稚園児図画交流展の開催

(注) パークレー市、ウェリントン市は姉妹都市、連雲港市、ダナン市は友好都市である。

③ 「堺・アセアン交流促進委員会事業」

堺は、海外との交流を通じて輝かしい歴史と文化を築き上げてきた国際都市であり、とりわけ中近世には、アジア海域における交易を通じて、わが国を代表する国際交易の拠点として栄え、堺の名を世界に知らしめた歴史を持っている。

また、堺歴史文化交流会議、民間大使相互交流事業、海外メディア招致事業、外国国家公務員の地方自治研修受入事業など、民間国際交流団体との協働による事業も幅広く実施し、本市と交易の歴史を持つアセアン諸国等との相互理解と友好促進を図ってきた。

このような背景を踏まえ、2009年度には、市制120周年を記念して「堺・アセアンウィーク」を開催した。アセアン諸国との更なる交流促進のため、2023年度より名称を「堺・アセアンウィーク実行委員会」から「堺・アセアン交流促進委員会」に変更し、産業界や大学、関係団体等と協働し、以下の事業を実施する。

ア 民間大使プログラム

関西在住のアセアン諸国の留学生を対象に「民間大使」を募集し、堺市内小中学校において、授業時間での交流のほか、給食・掃除も経験するなど、相互理解と共生を身に付けることを目的としたプログラムを実施する。

イ アセアン出前講座

アセアン諸国にルーツを持ち、日本語の高い対話能力を有する関西在住の留学生や社会人を主に、市内の小中学校等に派遣して出前講座を実施する。

ウ イマージョンプログラム

フィリピンにあるデ・ラサール大学で日本語・日本文化を学ぶ学生を受け入れ、堺の大学生との交流や文化体験の機会を提供する。

エ 学生オンライン交流

堺とアセアンの学生間交流をオンラインで実施する。

参加予定国：インドネシア共和国、フィリピン共和国、ベトナム社会主義共和国の計34カ
国

オ 文化講座

アセアン各国の文化や歴史を体験できるよう、映画上映会や語学、文化、料理などの講座・ワークショップを開催する。

カ フォトコンテスト・写真展

アセアン諸国で撮影した写真や日本国内でアセアンを感じられる写真を一般公募し、外部審査員による審査を行い、入賞作品等の写真展を行う。

キ 文化紹介

堺まつりへ参画しアセアン諸国の音楽・舞踊などの伝統文化を紹介する。

ク 大阪公立大学・日本アセアンセンターとの連携セミナー

大阪公立大学・日本アセアンセンターと連携し、アセアン諸国の産業や経済面の現状に関するセミナーを、市内の学生、市民等を対象に実施する。

④ 堺市国際ボランティア制度

国際交流の促進と、日本語を母語としない方の生活支援を目的として、通訳（緊急時・災害時サポートネットワーク登録者含む）、ホストファミリー、日本語指導等の制度がある。

ア 通訳

日本語を母語としない市民が、言葉の問題で困ったとき、市に登録しているボランティアを紹介する制度。各種国際交流事業も通訳として参加している。

言語登録者数160人 登録言語＝英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、ネパール語、アラビア語、フランス語、イタリア語、カンボジア語、ドイツ語、ロシア語

アー① 緊急時サポートネットワーク

DV（ドメスティック・バイオレンス）での保護措置や子どもの急な発熱、緊急入院等、緊急の対応を要する要件に応えるため、通訳登録者のうち65人が緊急時サポートネットワークとして登録している。

アー② 災害時サポートネットワーク

地震など自然災害が発生した場合を想定して、通訳可能な方との連絡体制の構築や研修・訓練をあらかじめ実施し、万々に備えてサポート体制を整えることを目的に、通訳登録者のうち86人が登録している。

イ ホストファミリー

国際交流の機会提供を目的とする制度。国際交流事業開催時やその他団体からの依頼に基づき、ホームステイを希望する外国人の受け入れ先を紹介している。

登録ホームステイ世帯数=82世帯

ウ 日本語指導

日本語指導の資格を有する方により、市の交流事業などで日本語指導を実施している。

登録者数35人

⑤ 外国人生活支援の推進

ア 外国人のための災害時対応体制の確立

自然災害の発生時を想定し、日本語を母語としない市民が、安心して避難生活及び支援活動に参加できるような体制を整備しつつ、外国人市民向け災害訓練を実施していく。

イ やさしい日本語Facebookによる外国人向け行政情報の提供

令和3年4月から、やさしい日本語Facebookで、生活や行政情報などを提供し、外国人市民の利便に資することにより、国際都市としてふさわしい環境づくりを推進している。

ウ 行政書士による帰化・入管無料相談

行政書士による、帰化許可申請、在留資格申請及び変更、永住許可申請、国際結婚などの、入管に関する無料相談会を、大阪府行政書士会堺支部の協力により、毎月定期的実施している。

エ 日本語教室への補助金交付

堺市内の民間非営利団体が開催する日本語教室に対して、補助金を交付することにより、市民レベルの国際交流活動を促進し、外国人が安心して暮らすことができる共生社会の実現にむけた環境整備を推進している。

オ 日本語ボランティア研修

地域における外国人がより良い日本語習得の環境を得ること、日本語ボランティアの裾野を広げること及び活動中の日本語ボランティアがより有益な活動を行っていけるよう支援することを目的に、研修を実施している。

カ 外国人のための生活相談

外国人に対する医療・住まい・教育など行政情報の提供や生活相談に応じる。日常生活において困っていることを聞き、アドバイスをする。内容に応じて関係機関や専門窓口を紹介している。

窓口相談は11カ国語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、インドネシア語、ネパール語）、電話相談は8カ国語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タイ語）で対応している。また（公財）大阪府国際交流財団との共催でオンライン相談も実施している。

キ 市主催の日本語教室

日本語学習を必要とする外国人の需要を掘り起こし、地域に溶け込めるよう支援することを目的に、地域の日本語教室とも連携し、日本語学習者を対象とした日本語教室を実施している。

⑥ 留学生交流事業

本市、本市及び近隣に所在する7大学、(公財)大阪府国際交流財団とで堺市留学生交流事業実行委員会を構成し、日本文化紹介事業、日本人との交流事業、防災事業、留学生派遣事業を実施、留学生の生活を支援するとともに、市民の国際理解を推進する。

⑦ 国際交流員 (CIR) の招致

(一財)自治体国際化協会が行っている語学指導等を行う外国青年招致事業 (JETプログラム)により来日した英語圏と中国語圏からそれぞれ外国青年1名を、国際交流員として本市に招致している。国際交流員は、市が実施する行事への参加や国際交流事業の企画及び実施に対する助言、英文・中文ニューズレターの発行、SNSでの英語・中国語による情報発信等国際交流にかかる諸活動を担当している。

(3) 多文化交流プラザ・さかい

市民やビジターに対して、諸外国や堺の文化・観光・産業などの情報提供、草の根レベルでの国際交流活動を行う場、そして、外国人の生活や国際交流等に関する相談の場として、平成22年7月1日に「堺市立国際交流プラザ」を開設した。令和3年8月1日より、名称を「堺市立多文化交流プラザ・さかい」に変更し、所在地も堺市総合福祉会館内へ移転した。

所在地 堺区南瓦町2-1 堺市総合福祉会館 5階
南海高野線堺東駅から南西へ約600m

電話番号 340-1090

開館日 日曜～金曜 午前9時～午後5時30分

(平日のみ会議室は午後8時45分まで使用可)

休館日 土曜日、祝休日、年末年始

令和6年度の来館者：6,798名